

日中友好新聞

府連通信

2016年5月号
日本中国友好協会
大阪府連合会
〒530-0012
大阪市北区
芝田2-3-19
東洋ビル本館207
TEL06-6372-8131
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail: info@
jcfaosaka.org
http://
jcfaosaka.org/

過去の克服・加害と被害を考える

日本・関東軍による棄兵・棄民政策

「加害と被害」を考える学習講演会は近畿各地、遠くは札幌市から120名の方が参加され三七通の感想が寄せられました。

日本の哈達河開拓団が避難中に

ソ連軍と満州国軍反乱兵によって

攻撃されて集団自決を強要され、

生き残ったのは七人の幼い子ども

だけという悲惨な「麻山事件」の

生存者として証言した黒川猛夫さ

んの話には「六歳の少年のあの悲

しくつらい記憶をよく話してくだ

さいました」「聞かせていただき

自分自身に大事なことをいただき

ました。

伝えたいことの大事さをあらためて感じました」「なご感想が寄せられました。黒澤弁護士の講



黒川さん悲惨な体験

一刀一箇、一槍一箇、一箇不留他。

(一振りの刀で二人を、一本の槍で一人を、一人も残すな)

六歳にして目の前で家族を殺される、と言う悲惨な経験をしました。中学に入学した頃も日本人ということでたいへんな目に逢いました。

表題の歌は当時の映画で歌われたものです。私のような境遇の人が大勢いる、ということをご理解いただき、戦争の無い平和な日本がずっと続いていくことを願っています。

講演をしていただいた黒川猛夫さんは1939年生まれ七七歳。二〇年ほど前、大病を患い、無理ができません。体調を考慮して当初、講演だけで他のプログラムへ

無責任な独断で始まり、戦後また政治家が無責任にソ連に対応した問題だと感じた」「シベリア抑留の原因がよく理解できました」「『忘れないこと』の大事さを学びました」「今まで知らなかったことをいっぱい教えてもらいました」「等の感想がありました。

寄せられた質問には、八月に開催予定の定例研究会までに黒川猛夫さんへの聞き取り、黒澤弁護士への照会なども行い、呼びかけ団体が責任を持って、ホームページ等を通じお知らせします。

(M)

の参加はできず、退出するという予定でした。講演終了後、大勢の聴衆の熱心さに感激し「最後まで頑張ってみる。質問にもできるだけお答えしたい。」とお話しいたできました。

ずっと付き添っていたいた「帰国者センター」事務局長の長山さんに翌日お礼の電話を入れると、「昨日は相当お疲れのようでした。心配で今朝連絡したところ、

一晩ぐっすり眠ったので回復したそうです。」とのことでした。通訳をしていただいたのは「帰国者センター」の和田さん。たくさん

の資料を持参していました。「言葉は分かるが、自分でも事件の内容を理解していないと通訳はできない。」ということで図書館やネットで調べ、準備を進めていただいたそうです。(I)

吹田上映会 ソ満国境 十五歳の夏 南千里とメイシアターで五五〇名が鑑賞

五月八日、千里センターホールで八三人の方が鑑賞されました。吹田北部で平日鑑賞困難な方を迎える点では、意義深い取り組みとなりました。終演の際には拍手が起り、用意した少年たちの苦難全行程の地図入り解説ボードには七・八人の方が質問攻め。アンケートも二人の方が出され、口々に「いい映画がありがとう」とお礼の声多数でした。アンケートから、

「昔の問題としてではなく、今に繋がる問題として描かれているところ。『人間だから』という言葉にもとても感動しました。良い映画です。若い人にも観てもらいたいです。」

一日のメイシアターは、あいにくの小雨模様、最終回阪急

熊本地震被災者への 救援募金のお願い

日中友好協会は、熊本県を中心とした地震被災者の救援にあてる募金の取り組みを始めました。

大阪府連も募金を集めています。皆さんのご支援を心からお願い申し上げます。この救援募金は被災地の協会組織へ送ります。

第六二回大阪府連大会

七月三一日午後、大阪社会福祉指導センターで開催されます。

大会成功に向けて会員のみならずのご奮闘をお願いします。

日中定例研究会

七月二四日(月)午後二時から日中文化教室で田畑稔先生を迎えてマルクスのアソシエーション論をテーマに開催します。

40周年記念プレ太極拳まつり 26の演目を200名が表演

太極拳普及四〇周年記念プレ太極拳まつりが、五月十五日石清水体育館で、二百名を超える参加者で開催されました。このまつりは秋に開かれる全国交流会のプレ太極拳まつりとして、広島から愛知までの各教室から日ごろ鍛えた技を表演されました。

開会式には京都府連・桐畑米蔵さんから協会を代表して「関西が各地の教室で練習しています。日中関係が厳しい中、一層の発展を期待しています」とあいさつされました。

オープニングは小部修さんのサックス演奏にあわせて、二四式太極拳を全員で表演し、二六の演目を力ありがとうございました。(S)



開会挨拶京都府連桐畑米蔵さん



地元京都府連の24式風華太極拳



サックスの演奏で24式太極拳

朗読劇「戦時下反戦放送、 長谷川テルの生涯と娘曉子」

6月19日(日) 13:30開演(開場13:00)

ビッグ・アイ(国際交流センター) 堺市南区茶山台1-8-1

泉北高速鉄道・泉ヶ丘駅下車 徒歩3分

参加協力チケット: 500円

主催: 第64回関西エスぺラント大会実行委員会

夏のきりえ講習会

講師 西支部 稲田雪男さん

6月22日(水) 14:00~21:00

会場: 日中文化教室205号室

会費・資料代1000円

団扇にきりえを貼ってのアイデア作品を創ります。初心者の方、大いに歓迎します。

新緑の中、満蒙開拓平和記念館へ

昨夏、映画「望郷の鐘」上映なかった歴史を深く学びました。会を777名で成功させました。東大阪にも長野県で村長をさ
今回、日中東大阪支部や年金者組合・新婦人・平和委員会などは共催で、四月二四・二五
長野県阿智村へ大型バス満席で「平和とツアー」を実施しました。二四日は「杉原千畝記念館」二五日は「満蒙開拓平和記念館」を訪れ、両日とも晴天に恵まれ新緑の中、平和についての思いが深められました。



満蒙開拓平和記念館の前で

「満蒙開拓平和記念館」ではボランティアのガイドさんが案内され、満蒙開拓団の政策は「国策」として行われ、全国から募集されたが長野県が全国の中でも多くの人が参加、その半数が帰国できた。(熊原)

第六五回大会を必ず増勢で

第六五回全国大会を六月十一日(土)十二日(日)の両日、東京都内で開催します。大阪の大会代議員は六名です。

「第六四回大会比十二%増(1200人増)の達成めざし全国各地の奮闘が続いていますが、も必ず増勢で大会を迎えましょう。」